

市報

やまぐち

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>
koho@city.yamaguchi.lg.jp



災害への備えを
進めましょう
P.2

提灯づくり体験講習会
「七夕ちょうちんをつくろう」

2010 7.1
July
No.114

「平成21年7月中国・九州北部豪雨」から1年

災害への備えを進めましょう

昨年の豪雨災害から間もなく1年になろうとしています。今回は、この災害に対する市の取り組み状況と、市民のみなさんへのお願いについてお伝えします。

■問い合わせ 市防災危機管理課 (083-934-2723)



本市に大きな被害をもたらした平成21年7月中国・九州北部豪雨では、市内各所で河川の氾濫や土砂災害が発生し、多くの市民のみなさまに避難をお願いいたしました。また、朝田浄水場の冠水により多くの地域で断水が生じ、大変な御迷惑をお掛けいたしました。これまでの想定を上回る大きな被害であったことから、現在、市では、昨年の経験を教訓に災害対策を強化するとともに、地域のみなさまに御理解・御協力をいただきながら、各関係機関と連携して復旧作業に取り組んでおります。

近年、全国各地で集中豪雨や地震などの自然災害が多発し、いつ、どこで災害が起こるか想定することが難しくなっています。大きな災害が発生した時は、行政が最善をつくすことはもちろん、市民のみなさまと力を合わせて対処する必要が生じてまいります。

これから梅雨末期に向けて、災害の起こりやすい時期を迎えます。万が一の事態に被害を最小限にとどめるため、日頃から防災の備えを進めていただきますようお願い申し上げます。

山口市長 渡辺純忠

被害の概要

避難勧告(指示)	7/21～8/10 34カ所、延べ14,590人
住宅被害	全壊2棟、半壊9棟
床上浸水	418棟
床下浸水	1,561棟
断水	7/21～3万5,377世帯(7/29全面復旧)
土木施設(国庫補助対象)	道路28カ所、河川208カ所
農林関係(国庫補助対象)	農地97カ所、農業用施設120カ所、山1カ所、林道11カ所

災害対策に取り組んでいます

復旧の状況

昨年の豪雨により河川氾濫や土砂災害等が発生した箇所では、昨年度から継続して復旧工事を行っています。まだ着工に至っていない箇所では、関係者と調整し、速やかに着工できるよう準備を進めています。また、工事が完了していない箇所は、日常的に点検し、必要に応じ適切な防災対策を施していますが、梅雨時期の長雨や台風等により、特に大きな被害を及ぼす恐れがある箇所では応急工事を実施し、二次災害の防止に努めています。

朝田浄水場に設置した防水壁

なお、市上下水道局では朝田浄水場に、昨年度並みの浸水にも対処できるよう防水壁を設置しました。宇部市に加え、防

防水パネルを取り付けて、浸水を防ぎます

【主な修正点】
・情報伝達手段の充実（山口市防災メール）の配信ほか
・組織改編による防災対応力の強化
・土砂災害警戒区域内の福祉医療施設等への情報伝達、連絡体制の整備
・阿東町との合併に伴う修正ほか

府市と災害などの非常時に水道水を相互融通する協定を締結しました。今後も災害に強い、安心・安全なまちづくりを進めてまいります。

山口市防災会議の開催

市内で大規模な災害が発生した場合、またおそれがある場合、市では、災害対策本部を設置し、さまざまな対策を講じます。

この対策には、各関係機関の協力が不可欠であり、災害時の役割分担や具体的な行動を「山口市地域防災計画」に定めています。

6月1日に各関係機関が集まり、「平成22年度山口市防災会議」を開催し、昨年の災害を踏まえた「山口市地域防災計画」の修正・補完を行いました。



防災会議の様子

防災体制の強化・充実への取り組み

◆迅速かつ的確な情報伝達のために

【防災情報等の情報伝達手段の充実】

6月より、気象警報、雨量・水位情報などの防災情報を登録者にメール配信する「市防災メール」のサービスを開始しました。（図1）また、市ホームページ（表紙参照）に災害対策ができるよう、「市防災情報」ページを作成し、公開しています。（4ページ参照）

また、「市防災情報」を携帯電話からも確認できるよう、サービスを開始しました。（図2）

※市防災メールの利用は、事前の登録が必要です。（防災メールの登録方法は、5ページ参照）



図2 市防災情報携帯版画面
図1 市防災メール登録画面

◆迅速かつ的確な対応のために

【組織体制の強化】

本年4月に市民安全部を新設するとともに、防災専門職員（防災統括監）を配置し、市災害対策本部の機能の見直しを行うなど、防災対応力の強化を図りました。

災害対策における市の役割

市は、地域および地域住民の生命、身体ならびに財産を災害から守るために、①～⑦の対策を行うことにより、みなさんの安心・安全の確保に努めます。

- ① 災害情報や避難情報などの広報および周知
- ② 妊産婦、乳幼児、高齢者など避難に支援が必要な方への支援

- ③ 道路や河川などの復旧
- ④ 二次災害を防止するための応急処置

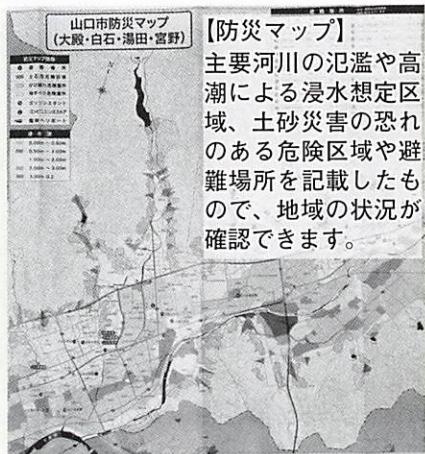
- ⑤ 避難場所の開設、運営
- ⑥ 自主防災組織の育成
- ⑦ 市民のみなさんに対する防災意識の啓発



広報車

※災害発生時などは、広報車の周知に限界があります。防災メールへの登録等、他の情報入手の手段確保にご理解とご協力をお願いします。

災害から身を守るために



【防災マップ】
主要河川の氾濫や高潮による浸水想定区域、土砂災害の恐れのある危険区域や避難場所を記載したもので、地域の状況が確認できます。

災害の発生する前に、ご家庭で事前に確認しましょう。

市防災マップを活用しましょう



1. 地域の特性を理解しましょう

…土砂災害警戒区域※（南部地域を指定済み）
がけの付近、川の近くなど

2. 集中豪雨の発生に備えましょう

…梅雨の終わりごろに多発傾向
土砂災害警戒区域※は特に注意
早めの避難など、万全の対策を

※お住まいの地域が土砂災害警戒区域かどうかは、「山口県土砂災害ポータル」

<http://d-keikai.pref.yamaguchi.lg.jp/portal/>
または、市道路河川建設課、小郡、秋穂、阿知須各総合支所施設維持課で確認できます。



市ホームページ画面

防災情報画面

事前の備えに役立つ災害対策情報と、気象情報や避難場所が分かれる防災情報は、市ホームページ（表紙参照）の右側、黄色い字の「防災情報」からご覧いただけます。

市ホームページを活用しましょう



洪水、高潮ハザードマップ

【各種防災マップ、ハザードマップの入手方法】

市ホームページ（表紙参照）の「防災情報」から、または、各地域交流センター、市防災危機管理課、各総合支所施設維持課でも入手できます。

みんなで安全に避難する仕組みです

大規模な災害が起きた場合には、誰もが無事に避難するためには、ひとり暮らしの高齢者、障害をお持ちの方など、いわゆる「災害時要援護者」に対する避難体制を整えることが重要であり、この体制づくりには、地域のみなさんの協力が必要です。市では、災害時に地域で助け合う仕組みづくりのため「山口市災害時要援護者支援マニュアル」を平成20年3月に策定し、災害時に支援が必要な方の登録を進め、6月1日現在、約760人の方を登録しています。登録された方は、災害で避難する場合、地域で決めていた「避難支援者」の支援により、避難場所まで移動します。

災害時要援護者の登録は、市に申請が必要です。詳しくは、市社会課（☎ 083-934-2790）までお問い合わせください。

災害時要援護者の登録と支援

✓ 平常時の確認事項

事前にチェック！

- お住まいの地域の特性を把握しましたか？
- 避難場所は確認できましたか？
- 避難経路は確認できましたか？
- 避難情報の内容と程度について知っていますか？

危険度	区分	とるべき行動	情報入手方法
	自主避難※	ご自身が危険と判断されたときは、自主的に避難しましょう。	
小	避難準備情報	避難に不安がある方は避難を開始、それ以外の方は準備をしましょう。	市防災メール 市ホームページ 自治会 広報車
大	避難勧告	被害発生の可能性が高いので、避難を開始しましょう。	市防災組織 テレビ・ラジオなど
	避難指示	被害発生の可能性が非常に高いまたは、被害が発生している状態のため、すぐに避難しましょう。	

※市の予定避難場所に自主避難するときは、避難前に市防災危機管理課（☎ 083-934-2723）に連絡が必要です。

避難勧告、避難指示は、市が発令します。発令時は、速やかに避難してください。

□ いつでも避難ができるようにしていますか？

- ・飲料水や食料、懐中電灯などを用意し、防災セットとしてまとめておきましょう。（食料・乾電池など、定期的に点検・交換しましょう）
- ・避難は動きやすい格好が基本です。また、単独行動は避け、できるだけ2人以上で避難できるよう、相談しておきましょう。
- ・避難の際の連絡先（親戚、知人など）を、お互い決めておきましょう。

災害への備えを進めましょう～日常の防災にお役立てください～

市防災メールを活用しましょう

【ぜひ事前に登録しましょう】

防災メールは、必要な情報が自動的に配信されます。また、停電の際も、登録をして、ご家族、ご近所の災害時の避難等にお役立てください。

【市防災メールの登録方法】

① 空メールの送信

□ <http://dim2web09.wni.co.jp/yamaguchicity/mobile/bosaimail.cgi>

（図1）返信メール画面
yamaguchicity/mobile/bosaimail.cgi
（図2）を入力、もしくは、左記登録用QRコードを読み取り、空メールを送信すると、返信メールが届きます。（図1）返信メールに接続すると、「登録しますか」、「はい」を選びます。（図2）



QRコード

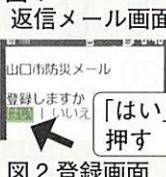


図1 返信メール画面



図2 登録画面

（図3）選択画面
地震情報、津波予報、気象警報、雨量情報、水位情報のうち、必要な情報を選択します。（図3）

② 受信情報の選択

地震情報、津波予報、気象警報、雨量情報、水位情報のうち、必要な情報を選択します。（図3）

日ごろから

1. 防災を話題にしましょう

2. 情報を共有しましょう

3. 地域で協力しましょう

✓ 災害が発生しそう、慌てずチェック！

災害が発生した場合の確認事項

□ 情報入手し、ご家族や地域の方と相談しましょう

- ・テレビ／ラジオ／ホームページ／携帯電話（市防災メール等）
／近所の方／避難支援者など

□ 避難を検討しましょう。今はどのような状態ですか？

- ・数時間後には災害発生のおそれ
 - 自主避難を検討します。予定避難場所へ避難する場合は、市防災危機管理課（☎ 083-934-2723）に電話してください。
- ・避難準備情報が発令されている
 - 避難に時間がかかる方、支援の必要な方は、避難を開始してください。
- ・避難勧告が発令されている
 - みなさん避難を開始してください。
- ・避難指示が発令されている
 - 一刻も早く避難してください。

□ 避難場所と経路を確認し、避難しましょう。

- ・火の元の確認（台所、お風呂など）
- ・一緒に避難できる方との連絡
- ・防災セット、携帯電話、お金などの貴重品の携行
- ・家族、親戚、知人等への連絡
- ・戸締りの確認

③ 登録の完了

（図5）の画面が表示されたら登録完了です。

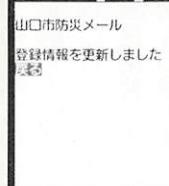


図5 完了画面

※返信メールが届かない場合、迷惑メール防止機能の設定をご確認ください。

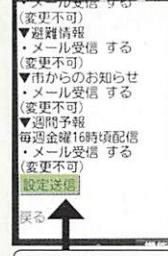


図4 決定画面

災害情報、避難情報、市からのお知らせ、週間予報は、自動的に配信されます。画面の一番下まで移動して、「設定送信」を押します。（図4）

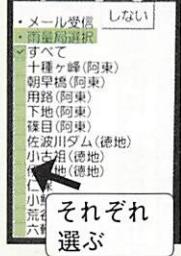


図3 選択画面
雨量情報、水位情報は、雨量局、水位局も選択（図は雨量局）

自主防災組織の結成



地域の特性を話し合うみなさん

大規模な災害が発生した場合、防災関係機関は被害を最小限にとどめるよう、市民のみなさんへの情報伝達、安全確保など、総力をあげて取り組みます。しかし、建物の倒壊、道路の寸断、停電など、被害が多種多様にわたる場合、関係機関の活動は、著しく低下することが考えられます。発災直後は、地域に住むみなさんによる人命救助や初期の消火活動など、自主的な防災活動が大変重要となります。市では、自治会等による自主防災組織を結成し、防災資材の整備や防災活動等を行う場合には、支援（助成）を行っています。6月1日現在、21の組織が認定されています。詳しく述べて、市防災危機管理課までお問い合わせください。

7/11(日)

参議院議員通常選挙

7月11日（日）は、参議院議員通常選挙の日です。

この選挙は、私たちの生活と密接にかかわる、国政を託す代表者を選ぶ大切な選挙です。よく考えて、投票しましょう。

■問い合わせ 市選挙管理委員会事務局（☎083-934-2877）

【各総合支所】	
■期間	6月25日（金）～7月10日（土）
■対象	全地区
■時間	8時30分～20時（土・日曜も受け付けます）
■受付	係員、案内板等の誘導に従ってください。



◇投票日 7月11日（日）

◇投票時間 7時～20時

※次の投票所は19時まで

大富公民館、一貫野集会所、東鰐公民館、徳地地域交流センター串

分館、徳地地域づくり研究センター（旧引谷小学校）、三谷交流センター、野谷集会所（旧柚野公民館野谷分館）、柚野地域活性化セ

ンター、旧柚野小学校、阿東総合支所、旧亀山小学校体育館、鍛治ケ原公会堂、阿東地域交流センタ

ー生雲分館、正地公会堂、天子中公民館、蔵目喜ふれあいセンター、

阿東地域交流センター地福分館、店屋公会堂、たかのす公会堂、若小幡公会堂、三谷ふれあいセンター（旧三谷小学校）、阿東地域交

流センター篠生分館、篠目老人作業所、神田公民館、阿東地域交流センター嘉年分館、旧JJA嘉年支所吉部野事業所

投票できる方

■居住条件 平成22年3月23日までに

転入の届出をし、山口市の住民基本台帳に登録され、引き続き市内に住

れた方

■年齢 平成2年7月12日までに生まれた方

最近市内転居された方の投票所は、次のようにになります。

・6月10日（木）までに市内転居された人は、新住所地の投票所

・6月11日（金）以降に市内転居された人は、前住所地の投票所

■代理投票

体が不自由で字が書けない方は、代理投票ができます。

代理投票とは、投票する人に代わって、補助者（投票所係員）が投票用紙

に記入するものです。必要な方は、投票所で申し出してください。投票の秘密は守られます。

万一、入場券を紛失された場合は、ま

たは入場券が届かなかつた場合は、投票所係員に申し出いただき、投票できる方であれば投票できます。

（投票所入場券の裏面にも記載してい

ます）

投票所は、お届けする投票所入

投票所

投票所は、お届けする投票所入

場券で必ず確かめてください。

開票

投票日に、何つかの用務、病気、お産等のため、投票所へ行くことができない方は、期日前投票ができます。入場券が届いた方は持参してください。

7月11日（日）21時30分から、やまぐちリフレッシュパーク総合体育馆（大内長野1-107）で行います。

市観光まちづくり プラン提案制度

とっておきのアイデアをご提案ください!

市民のみなさんの視点から、観光素材を発掘したり、磨きをかけたりして、地域の活性化につながる旅行プランや体験交流プログラムを募集します。

みんなのアイデアで、山口市の観光をこれまで以上に盛り上げていきましょう。

■対象

- ・市内在住・在勤・在学の方
- ・市内に活動拠点のある企業・団体・グループ

■募集テーマ

山口の自然、歴史、文化や特産品などの地域資源の魅力を生かし、地域の活性化や観光振興につながる内容であること



【例】

- ・地域が主体となった体験交流型の観光プログラム
- ・地域の伝統芸能・工芸等の鑑賞・見学プログラム

■審査・選考・公表

学識経験者、観光関連事業者、市職員などで組織された「山口市観光産業活性化委員会」が行い、採用された事業は、市ホームページ等で公表

■採用特典 賞状および副賞（特産品等）

◇提出・問い合わせ

7月30日（金）までに、郵送、FAX、Eメールで、所定の提案書を市観光課（〒753-8650 亀山町2-1 ☎083-934-2810 FAX 083-934-2649 ☐kanko@city.yamaguchi.lg.jp）

※提案書は、市観光課に備え付け。または、市ホームページ（表紙参照）からも入手可



いらなくなつた消火器は、どうしたらいいの？

消火器にも寿命があります。古くなった消火器は、いざという時に使えなかったり、容器が破裂し負傷するなどの事故につながったりする場合があります。

不要になった消火器は、消火器リサイクル推進センターが行っている下記の消火器リサイクルシステムを利用して処分してください。市では、消火器の収集・処分はしていません。

■問い合わせ 市資源循環推進課（☎ 083-941-2185）

※特定窓口やリサイクルシステムについては、消火器リサイクル推進センター（☎ 03-5829-6773）

消火器リサイクルシステム

① 特定窓口に引き取りを依頼

右記の特定窓口に消火器の回収を依頼するか、または直接持ち込みます。

※特定窓口で購入できる、リサイクルシールが必要です。その他、運搬費用・保管費用が必要な場合があります。（料金等の詳細は、特定窓口へお問い合わせください）

■山口市周辺の特定窓口業者連絡先

社名	住所	電話番号
ハツタ防災山口	円政寺町1-19	083-922-3887
山陽防災工業	神田町11-37	083-922-2453
山口綜合警備保障	下小鯖2189-1	083-941-2211
グリーンクロス山口支社	小郡上郷3530-10	083-978-0008
セフティメンテナンス	嘉川4982-2	083-988-1212
大門通信	防府市開出本町14-5	0835-38-3232
中国防災設備	宇部市大字東岐波3843-2	0836-58-3519

② ゆうパックによる回収を依頼

エコサイクルセンターに、消火器の回収を依頼します。

後日、日本郵政の職員が、ゆうパックによる回収に伺います。

※回収費用として、一般的な消火器で2,310円必要です。（リサイクルシール代、運搬費用を含む）

一般的なもの以外の料金等、詳細は、エコサイクルセンターにお問い合わせください。

◇申し込み・問い合わせ エコサイクルセンター（☎ 0120-822-306）

市政トピックス

「第一回市観光産業活性化委員会」を開催

5月18日、山口総合支所で、第一回市観光産業活性化委員会を開催しました。この委員会は、多様化・個性化する観光ニーズの変化などに対応するため、産学官、市民やNPOなどの市民団体を含めたパートナーシップを確立するとともに、観光まちづくりを地域全体で支えるための方策等を協議する機関として、市が設置したものです。

今回は、市から観光交流基本計画の概要を説明した後、観光関連団体等が

ら、今年度取り組む観光事業の内容が紹介されました。

また、市民のみなさまから地域資源を活用した観光事業を提案していただく「市観光まちづくりプラン提案制度」への取り組みについても意見を交換し、今後も民学者が連携して地域の特徴を生かした観光まちづくりを進めていくことを確認しました。

（☎083-934-2810）

台湾南投県旅行エージェントが表敬訪問

5月24日、台湾南投県から田福川



市長とエージェント一行

（仮称）の開催を目的としたものです。表敬訪問の歓迎あいさつで市長は「今回の視察をもとに本市の観光資源をPRしてもらい、今後ますます交流が盛んになることを願っています」と述べ、田園長は「この機会を生かし、台湾と山口の観光交流を活発にしたい」と応えました。

このたびの来山は、8月6日（金）、7日（土）に開催予定の「山口七夕ちようちんまつり」開催期間に合わせ、台湾からの山口県内周遊旅行ツアーの企画・販売と、同まつりでの台湾物産展

（☎083-934-2810）

秋篠宮文仁親王殿下、中原中也記念館を御視察

5月27日、秋篠宮文仁親王殿下が中原中也記念館を御視察されました。これは、秋篠宮殿下が、本市で開催の社団法人日本動物園水族館協会平成22年度通常総会ならびに協議会に、总裁として御臨席されるのに伴い、本市の地方事情の御視察をお願いしたものです。福田百合子名誉館長より施設概要を御説明した後、中原豊館長より、常設固定展示・常設テーマ展示「山羊の歌」まで」を中心御説明しました。

殿トは、中原中也と小林秀雄が一緒

に写った集合写真や、今年3月に新たに収藏した「中原中也直筆ハガキ」について、特に興味を示されました。

（☎083-932-6430）

「市協働のまちづくり推進委員会」を開催

5月28日、山口総合支所で市協働のまちづくり推進委員会を開催しました。

この委員会は、「市協働のまちづくり条例」の実効性を確保する目的で昨年度設置し、公募委員3人を含む18人で構成しています。

今年度一回目となる今回は、5月に交付団体を決定した「ガンバル地域ミニユーティ支援交付金」と「市民活動促進事業交付金」の審査経緯の報告や、今年度創設した「地域の個性を活かす交付金」などの新規事業の内容につい

て協議しました。委員からは、交付金を契機に市民団体と地域団体の連携が生まれる活動を望む意見や、今年から体制を強化した地域交流センターの役割についての意見が出されました。

本委員会では、2年目を迎えて、実践段階に入った「やまぐち式協働」のまちづくりのさまざまな取り組みについて、引き続き検証、審議し、意見を述べています。

（☎083-934-2865）



説明をお聞きになる秋篠宮殿下
(右は中原館長)

夏の交通安全県民運動「住みよい山口 いつも心に交通安全」

期間 7月7日(水)～16日(金) 【重点目標】子どもと高齢者の交通事故防止／全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底／自転車の安全利用の推進 ■問い合わせ 市生活安全課(☎ 083-934-2765)

車の運転、 車 不安ありませんか？

高齢者運転免許証自主返納支援制度

車の運転に不安を感じているけれど、本人確認書類として運転免許証を手放せないという方、いらっしゃいませんか？市交通安全対策協議会では、運転免許証を自主返納される高齢者の方を支援します。

■問い合わせ 市交通安全対策協議会
(市生活安全課内☎ 083-934-2765)

写真付き住民基本台帳カード（運転免許証に代わる身分証明書）の交付手数料を助成

本市の住民基本台帳に記載されている65歳以上の方で、かつ、有効期限内の運転免許証を7月1日以降に自主返納した方に、交付手数料500円を助成します。

ま ず は

市役所
(各総合支所)へ

- ①有効期限内の運転免許証を持って、まずは市役所(各総合支所)へ運転免許証が写真付き住民基本台帳カードを発行する際の本人確認書類になります。
- ②写真付き住民基本台帳カードの発行
- ③発行後、いったん手数料500円を支払う

次 に

山口警察署
(県総合交通センター)へ

- ④山口警察署(南部の方は県総合交通センター)で運転免許証を返納
 - ⑤同署内(南部の方は山口南警察署内)にある交通安全協会で申請書に記入
 - ⑥助成金500円と「運転卒業者サポート手帳※」を受け取る
- ※手帳を提示することにより、下記のようなサービスを受けることができます。

市内の指定施設の入浴料が無料に

「運転卒業者サポート手帳」の交付を受け、右記の指定施設の受付で同手帳を提示された方は、入浴料が無料になります。

指定
施設

国民宿舎秋穂荘、道の駅「願成就温泉」
山口ふれあい館、市リサイクルプラザ

ご覧ください 山口市の広報番組 7月の放送予定です



ラジオ番組
Radio Program

ON AIR!

シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の
9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送(KRY)
毎週木曜の13時40分
から5分間放送



2コーナーで構成。人
やまちの魅力を紹介
する、市民参加型の情
報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」info やまぐち番組表

曜日	7/1(木)～15(木)	①
月、水、金、日	7:35 *12:25 21:50	
火、木、土	*7:55 12:05 *22:10	
曜日	7/16(金)～31(土)	②
月、木、日	7:35 12:05 *22:10	
火、金	7:35 *12:25 21:50	
水、土	*7:55 12:05 21:50	

※「info やまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

- ①～山口開府650年記念～
山口七夕ちょうちんまつり
- ②～「地球にやさしい都市 やまぐち」
を目指して～ やまぐちエコ俱楽部

「info やまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映



市政のPRから地域情
報まで、生活中に身近な
話題を幅広くお届け
します。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜9時55分から4分間放送

7・14日「食育ボランティア」募集

21・28日「YCAM作品 中谷美二子 +
高谷史郎『cloud forest』」

私たちのまち
山口
主に市政情報や市
からのお知らせを
分かりやすくお伝
えする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜11時40分から4分間放送

4・11日「介護予防健診とサービス」

18・25日「山口七夕ちょうちんまつり」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町2-1

市広報広聴課あて

✉ koho@city.yamaguchi.lg.jp

GO!2011

ちよるる通信

おでませ! 山口国体
おでませ! 山口大会



■問い合わせ 市国体推進局総務企画課（市実行委員会事務局
☎ 083-984-8121) <http://www.choruru.net/>

大会マスコットキャラクターの「ちよるる」です。
今月は、軟式野球を紹介します！
花いっぱい運動もはじまるよ♪



昨年開催された「トキめき新潟国体・新潟大会」では、各会場や沿道が、国体推奨花できれいに飾られていました。

国体推奨花である「サルビア」「ブルーサルビア」「マリーゴールド」の3種類を、市民のみなさんと一緒に育て、全国から山口市に来られる選手・観客のみなさんを温かいおもてなしの心で歓迎しましょう。

平成23年に開催する「おいでませ！山口国体・山口大会」では、競技会場や沿道をきれいな花で飾る「花いっぱい運動」に市内各地で取り組みます。

花いっぱい運動って？

花いっぱい運動、今年も始まります！



昨年の苗の植え替え作業での様子。「セル苗」という、小さな苗から心を込めて育てていきます。

花いっぱい運動が広がっています

昨年は、市内21地域のみなさんで花いっぱい運動に取り組み、地域の施設を花で飾りました。

今年は、市民総参加による大会の趣旨に賛同する事業所や団体「花いっぱいサポート」の方も加わってスタートします。

今年育てた花は、順次開催する各リハーサル大会の会場などに飾り、全国からの来場者をお迎えします。地域のみなさんで力を合わせて取り組んでいきましょう。

国体
トピックス

クリーンアップ運動を開催



6月11～13日に開催された弓道のリハーサル大会に向けて、6月6日に会場の維新百年記念公園周辺の清掃活動を行いました。当日は地域の方を中心とした約80人の方が集まり、選手へのおもてなしのために汗を流しました。



花づくり講習会を開催しました

6月19日、県立山口農業高校で、石村一成教諭の指導のもと、花づくりの講習会を開催しました。



競技概要

幅広い年代で親しまれている競技です



○競技の特徴

日本発祥の競技で、ボールの素材にコルクではなくゴムを使用し、硬式野球と同じルールのもとで行います。試合は9回まで行い、同点の場合は延長戦で決着がつくまで試合を行います。投球の瞬間から次の展開を予測して観戦することも楽しみの一つです。



○対戦方法

国体では、成年男子 32 チームが出場し、トーナメント戦を行います。

○開催期間

山口市内では「市スポーツの森 西京スタジアム」で、決勝を含む 11 試合を 4 日間にわたり開催します。

ちょるるの観戦 アドバイス

ファウルボールに注意しよう！
良いバッティングや守備には、拍手や声援を送ってね！



監督紹介



セントラル硝子
宇部工場野球部監督
おばやし えいじ
大林 英二 さん
(山口市在住)

Q1 心に残っている大会を教えてください。

投手として優勝した、平成 17 年の第 60 回天皇賜杯全日本軟式野球大会です。

Q2 硬式野球と違う点は何ですか。

ゴム製のボールのため、高いバウンドのゴロが、処理次第でヒットやアウトになります。

Q3 試合運びに特徴はありますか。

トップクラスの実力を持つチームは、少ない得点を守り切って勝つ試合が多いです。

Q4 「おいでませ！山口国体」への思いと目標を！

軟式野球では、国体が最大の晴れ舞台です。
優勝目指して頑張ります。

売店出店者を募集します

下記の 2 競技のリハーサル大会会場で国体関連グッズやスポーツ用品、郷土物産品、飲食物などを販売する売店出店者を募集します。

■会場・大会期間

- ・ライフル射撃 CP 山口警察学校けん銃射撃場（仁保下郷 1459）／9月 3 日(金)～4 日(土)
- ・ホッケー 山口きらら博記念公園 多目的ドーム／9 月 11 日(土)～12 日(日)

■出店数（出店料）

- ・ライフル射撃 CP 3 ブース (16,000 円 / ブース)
- ・ホッケー 5 ブース (6,000 円 / ブース)

※別途要施設使用料

■貸出物 2 間 × 3 間 4 方幕付きテント 1 張（ライフル射撃 CP のみ）、机・椅子各 4 脚

※その他、必要品は各自で準備すること

■出店資格 市内に店舗を有し、申請時に 1 年以上営業を継続している方、または競技団体の推薦がある方

■申し込み・問い合わせ 7 月 22 日(木)までに、備え付けの申請書に必要事項を記入し、山口商工会議所（753-0086 中市町 1-10 ☎ 083-925-2300）

※申請書は、次のホームページからも入手できます。

・山口商工会議所 <http://www.yamacci.or.jp/>

・市実行委員会 <http://choruru.net>



応援します！

山口国体・山口大会

「おいでませ！山口国体・山口大会」の山口市開催に携わっている方からのメッセージを紹介します。

vol.4 市実行委員会総務企画専門委員 吉野 信朗

他県で行われた国体を視察に行った際、地元の選手が出席する試合には盛大な応援があるのにに対し、県外の選手の試合では、懸命に選手が試合をしているにもかかわらず、応援どころか観客も少なく、とても残念に思つたことがあります。その経験から、来年開催する山口国体では、県外の選手の応援にも、より多くの方に来ていただきたいと思っています。

山口市の人気規模で国体正式競技を 12 競技も開催することは、近年で例がない数字だと聞いています。「市民総参加の国体」を市の開催方針として掲げますが、山口市の場合、本当に市民のみなさんの協力がなければ運営自体が成り立ちません。一人ひとりがいろいろなかたちで協力し、大会に参加することで、達成感と満足感をみなさんが味わいましょう！



お知らせ

国民健康保険証を更新します

8月1日から使用できる市国民健康保険証(個人コード式)を、7月下旬ごろ世帯主あてに郵送します。更新に伴う手続きの必要はありません。なお、更新後の保険証は、一般被保険者証が緑色、退職被保険者証が桃色となっています。

市保険年金課
(☎ 083-034-2802)

市の交通について考える 会議を傍聴しませんか

【市地域公共交通会議】

地域の実情に即した交通の実現に必要な事項を協議します。今回は、コミュニティタクシーの運行改善のために必要な協議を行います。

日時 7月14日(水)10時から

【市公共交通委員会】
[市市民交通計画]に基づいて、市

山口総合支所	〒753-8650	亀山町2-1	083-922-4111
小郡総合支所	〒754-8511	小郡下郷609-1	083-973-2411
秋穂総合支所	〒754-1192	秋穂東6570	083-984-2121
阿知須総合支所	〒754-1292	阿知須2743	0836-65-4111
徳地総合支所	〒747-0292	徳地堀1744	083-0292
阿東総合支所	〒759-1512	阿東徳佐中3417-2	083-956-0111

△753-8650
△754-8511
△754-1192
△754-1292
△747-0292
△759-1512

亀山町2-1
小郡下郷609-1
秋穂東6570
阿知須2743
徳地堀1744
阿東徳佐中3417-2

083-922-4111
083-973-2411
083-984-2121
0836-65-4111
083-0292
083-956-0111

国民健康保険証を更新します

◆いざれも
の交通政策を総合的に審議します。
●日時 7月14日(水) 14時から
●場所 山口総合支所3階 第10、11
会議室

※会議は自由に傍聴できます。

問 市交通政策課
(☎ 083-934-2729)

する運動」強調月間

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの更生に理解を求め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

今年の強調月間の重点事項は、「立ち直りを支える取組についての理解促進」「犯罪や非行をした人たちの就労支援」です。

強調月間中、市内で行われる街頭啓発や募金活動などへの、みなさんでの理解とご協力、ご参加をお願いします。

開始日時		内容(場所)
1日(木) 2日(金) 3日(土) 13日(火)	7:00	街頭啓発(新山口駅北口ほか3駅)
	10:00	街頭啓発(アルク、ザ・ビッグ、マリン各小郡店)
	13:30	街頭啓発パレード(亀山公園～中心商店街)
	10:00	街頭パレード・青少協健全育成啓発キャンペーン(市徳地山村開発センター周辺)
	10:30	街頭啓発(サンパークあじす、道の駅「きららあじす」)
	10:00	街頭啓発(サンマート秋穂店前)
	9:30	広報活動(阿東地域)

創造の森 夏のイベント

【自然の中で草木染めにチャレンジ】

創造の森のサクラやクリの木などで、布を素敵な色に染めてみませんか。

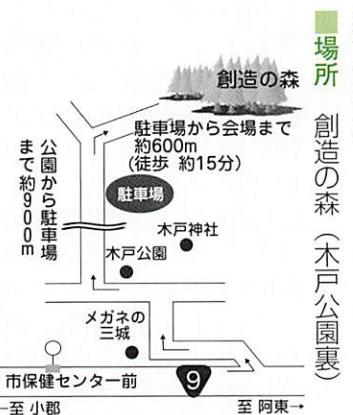
●日時

7月28日(水)9時～12時ごろ

●場所

創造の森(木戸公園裏)

※雨天中止



申 7月12日(月)～16日(金)
問 の間に、山口中央森林組合(☎ 083-941-0011)
申 參加費 大人1000円、小学生以下500円(材料費含む)
問 持参品 帽子、タオル、軍手、飲み物等

問 市社会課 (☎ 083-934-2790)、各総合支所総合サービス課▽小郡(☎ 083-973-8143)▽秋穂(☎ 083-984-8023)▽阿知須(☎ 0836-65-4114)▽徳地(☎ 0835-52-1121)▽阿東(☎ 083-956-0796)

記号例 申 場所 申 申し込み 問 問い合わせ

7月は「愛の献血助け合い運動」強化月間です

■日時 7月11日(日) 10時~16時30分 ■場所 ゆめタウン山口(大内御堀1302-1)

■問い合わせ 市保健センター(☎ 083-921-2666)



近隣自治体と広報紙で
情報を交換しています。

宇部市

第56回宇部市花火大会

迫力満点! ドカンと10,000発 今年も魅せます! 音楽花火

■日時 7月24日(土) 20時~21時

■場所 宇部港

※公共交通機関の利用にご協力ください。

(臨時バス・列車あり)

■問い合わせ 宇部商工会議所(☎ 0836-31-0251)

防府市

大平山ロープウェイ夜間納涼運転

夏の夜、山頂公園は天然のクーラーです。ヒグラシの音を楽しみながら、ゆっくりと夕暮れをお楽しみ下さい。

■期日 7月17日(土)~9月5日(日)の土・日曜

■運行時間 上り…9時20分~20時40分
下り…9時40分~21時

※20分ごとに運行

■料金 片道…大人600円/小学生以下300円
往復…大人1,000円/小学生以下500円

■問い合わせ 大平山ロープウェイ

(☎ 0835-38-0442)

市食育ボランティアを募集します

市では、「市食育推進計画」に基づき食育を推進しています。食に関するさまざまな知識や技術および経験を持つ方々が、地域や教育機関等で食育活動を展開することで、身近な場所で食育活動の輪が広がっていくことを目指し「市食育ボランティア」を募集します。日ごろから食育活動を実践している方や食育活動に関心のある方は、ぜひボランティアとして登録してみませんか。詳細は、お問い合わせください。



■募集分野 ①食生活・食体験に関する事、②健康管理・栄養に関する事、③食文化・食の安全・食品製造・食品加工・食品流通等に関する事、④食に関する体験、見学場所の提供

■応募要件 ①市内在住・通勤・在学の方、または市内の団体
②食育に関心があり、地域や学校等において食育活動を原則無償で行える個人または団体

※政治・宗教・営利活動を目的とした活動を行う方を除く

■申し込み・問い合わせ 7月1日(木)~30日(金)の間に、直接、郵送、FAX、Eメールのいずれかで、所定の登録用紙に必要事項を記入の上、市保健センター(〒753-0079 糸米二丁目6-6 ☎ 083-921-2666 FAX 083-925-2214 ☐ kenko@city.yamaguchi.lg.jp)、各市保健センター等

※募集要項、登録用紙は各市保健センター等に備え付け、または市ホームページ(表紙参照)から入手可

第32回ふしの夏まつり

「ふるわんこの心はひとつ」をテーマに、市民による総踊りや真夏の夜空を彩る約3000発の花火など、多彩なイベントをお楽しみください。

今年は、「ふしの夏まつり」(三) 同窓会」というキヤッチフレーズで、小郡中、山口農業高、山口県鴻城高、山口芸術短期大学の4校分のテントを会場に設けます。世代を越えた旧交を温めませんか。

■日時 7月24日(土) 16時から

■場所 楢野川東津河川公園一帯(小郡下郷)
■内容 管絃祭、小郡首頭、ふしの踊り、石ヶ坪音頭、バンド演奏、よさこい、ふしの岩戸太鼓、バザー、花火大会(20時から)など

※雨天中止。イベント実施の決定は、当日16時に花火の音でお知らせします。
※会場付近に駐車場がないため、公共交通機関をご利用ください。ごみは、お持ち帰りください。

■問い合わせ 083-907-6105(同窓会事務局内)

起業化支援セミナーの開催業務を委託します

新規創業を志す起業志望者および新たな事業展開や経営課題に悩む起業家等を対象としたセミナーの開催業務を委託します。業務内容、応募資格・方法は、募集要項を参照してください。

■委託期間

契約時~平成22年度末

※募集要項・企画提案書様式は、市商工振興課に備え付け、またはホームページから入手可

ページから入手可

□ http://www.city.yamaguchi.lg.jp/dannai/soshiki/keizai/syoukou/22seminarabosyuu.htm

■受付期間 7月1日(木)~8月3日(火)
■候補者の選定 8月11日(水)に評価委員会を開催し決定する予定(企画提案書による書類審査のほか、プレゼンテーション、ヒアリングによる審査有)

■申請書類 申請書類は、別途応募者に通知

※詳細な日程は、別途応募者に通知
■問い合わせ 市商工振興課(山口総合支所 ☎ 083-934-8012 FAX 083-934-8050)

よーい、ドン

「おいでませ！山口国体・山口大会開催記念第51回大歳地区体育祭」が大歳小学校で開催されました。心配された天候も回復し、さわやかな五月晴れのもと、熱く楽しい戦いが繰り広げられ、グラウンドにはたくさんの歓声が響き渡りました。

(5月16日、大歳地域交流センター)



お申込み殺到の人気講座！

ワイワイ YYよしきっ子クラブ主催の「子どもいけばな教室」が吉敷地域交流センターで開催されました。初めての経験に子どもたちは最初は戸惑い気味でしたが、先生方の手ほどきを受けるうちにみんな目をキラキラさせて花を活けるようになりました。

(5月19日、吉敷地域交流センター)

21の地域づくり まちかど レポート

5・6月のできごと

各地域交流センターからの、地域の行事などのレポートです。

その他、市広報広聴課からも、レポートしていきます。

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎ 083-934-2753)



協働のまちづくり
推進キャラクター
キョードーレッド

五穀豊穣！

歌や太鼓のリズムに乗せて

阿東徳佐上にある道の駅「願成就温泉」横の水田で、「お田植え祭り」が行われました。徳佐小の5・6年生がそろいのかすり姿で、地元に伝わる田植えばやし「はやしだ」を披露。水田を囲むたくさんの観客たちに見守られながら、苗を植える早乙女たちの一生懸命な姿が、とても印象的でした。

(5月16日、阿東地域交流センター)





阿知須のギネス級？ ～ロング・ロング巻き寿司～

「レッツ、トライ！アウトドアクッキング」と題して、子ども対象事業の「休日わくどき教室」を井関小学校で開催しました。地産地消で集めた食材を、初めてながら見事な包丁さばきで調理をしてきました。アウトドアで、そして準備から片付けまで皆と共同で作った7m 20cmの巻き寿司は、味もギネス級でした。

(6月6日、阿知須地域交流センター)



地域からエコ発信！

湯田地域交流センターでスパイスYの「パパのネクタイでポシェット」が開催されました。この講座は、湯田地区の有志で構成されたスパイスYが、使わなくなったネクタイを再利用できなかと企画され、当日は受講生それぞれが持ち寄ったネクタイで思い思いのポシェットを作られました。

(5月17日、湯田地域交流センター)

かわいい 『がま口財布』ができました！

「生き活きハーモニー講座」で羊毛フェルトを使った『がま口財布作り』に挑戦しました。熱や水で縮む羊毛繊維の特性を利用して、型に合わせた財布を作っていくのですが、フワフワな羊毛がフェルトになる不思議な現象を目の当たりにして、参加された皆さんは驚きと感動の連続でした。最後に目や鼻をつけて個性豊かでかわいいカエル、クマ、ネコ、ウサギのがま口財布が出来上がりました。

(6月1日・8日、名田島地域交流センター)



「ちょるる」もきちょる！

「おいでませ！山口国体・山口大会開催記念小郡スポーツフェスティバル大運動会」が、五月晴れのもと、小郡中学校グランドで小郡地域内28地区約2,500人参加のもと開催されました。運動会には、山口国体マスコット「ちゅるる」も参加し、子ども達も大喜び！ちゅるるは、未就学児おみやげ拾いのお手伝いをしてくれました。

(5月16日、小郡地域交流センター)

イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	16 (金)	日本看護学会公開講座 「みすゞさんのうれしいまなざし」 (白石) 県看護協会(☎ 083-24-5790)	24 (土)	ふしの夏まつり (小郡) ふしの夏まつり実行委員会 (☎ 083-976-8588)
	企画展「第15回中原中也賞」 (~19日)(湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)				
	山口開府650年記念 関連イベント 「大内氏と防府天満宮」展 (~19日)(白石) 県立美術館(☎ 083-925-7788)				
	テーマ展示「山羊の歌」まで (~平成23年2月13日)(湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)				
3 (土)	七夕キラキラフェスティバル (湯田) 市児童文化センター (☎ 083-922-4285)	18 (日)	全国金魚すくい選手権大会 山口市予選大会(徳地) 実行委員会(☎ 083-52-0217)	25 (日)	ゆうすげ祭り (阿東) あとう観光協会 (☎ 083-956-2526)
		20 (火)	願成就温泉開館15周年記念 感謝祭(~19日)(阿東) 道の駅「願成就温泉」 (☎ 083-957-0118)	31 (土)	三和児童館夏まつり (湯田) 三和児童館(☎ 083-922-7055)
			祇園祭 御神幸(山口) 振興会(☎ 083-922-0083)	8/1 (日)	嘉年かかし祭り (~31日)(阿東) 阿東地域交流センター 嘉年分館(☎ 083-958-0111)
				8/6 (金)	山口七夕ちょうちんまつり (~7日)(山口) 実行委員会(☎ 083-932-3456)
		24 (土)	山口市民総踊り 「やまぐちMINAKOI(みなこい) のんた」(山口) 実行委員会(☎ 083-932-3456)		

3
(土)

問い合わせ
(☎ 083-934-2810)

市観光課

「山羊の歌」まで
(~平成23年2月13日)(湯田)
中原中也記念館
(☎ 083-932-6430)

七夕キラキラフェスティバル
(湯田)
市児童文化センター
(☎ 083-922-4285)

この作品とは思えない出来栄えに講師をお招きして作業を開始。最初は戸惑い気味だった参加者もすぐに要領を得て作業は順調に進み、初めての先生も感心されていました。今回の講習会をきっかけに、提灯づくりの輪が広がり、山口産の提灯がまつりの夜を紅かく彩る日が来るこ

とを期待しています。

この提灯を自分たちが作れば地域の活性化につながるのではないかと、この発案から実行委員会が呼び掛けたところ、山口商工会議所青年部や湯田温泉旅館協同組合など関係団体から10人の参加者が集いました。

当日は、福岡県の専門業者から講師をお招きして作業を開始。最初は戸惑い気味だった参加者もすぐに要領を得て作業は順調に進み、初めての先生も感心されていました。今回の講習会をきっかけに、提灯づくりの輪が広がり、山口産の提灯がまつりの夜を紅かく彩る日が来るこ

とを期待しています。

表紙の写真は、山口市ふるさとまつり実行委員会が6月5日(土)に山口ふるさと伝承総合センターで開催した「提灯づくり体験講習会」の様子です。「山口七夕ちょうちんまつり」で使用される提灯は数万個。現

提灯づくり体験講習会
「七夕ちょうちんをつくろう」



市報やまぐち 7月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1 /

編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-934-2753 / 印刷 株式会社マルニ